



## さまざまなリスクに備える為に!! ~ボランティア活動保険~

令和2年1月15日よりボランティア活動保険の受付が始まりました。ボランティア活動保険は、ボランティア活動中のケガと損害賠償責任を保障する保険です。安心してボランティア活動ができるように、万が一の備えとしてボランティア活動保険への加入をお勧めしています。

また、近年多くの災害が発生し、ボランティアの増加と共に事故やケガの発生も増加しています。保険料を値上げせず、補償制度を維持するために、これまでの4プランが2プランとなりましたので、併せてお知らせいたします。(今までの基本Bプラン、天災Bプランは廃止となります。)

### ◆保険料

**基本プラン: 350円**

**天災・地震補償プラン: 500円**

※天災・地震補償プランとは、基本タイプの補償範囲だけでなく、天災によるボランティア自身のケガも補償してもらえるボランティア保険です。被災地でのボランティア活動では、予測できない様々な事態が想定されます。活動中の二次災害の備えとしても、あらかじめ天災・地震補償プランに加入いただくと、安心してボランティア活動に参加いただけます。

### ◆補償期間

**令和2年4月1日～令和3年3月31日まで**

※4月1日以降に加入された場合は、加入日翌日からの補償となります。

### ◆補償金額

加入プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円		
	後遺障害保険金	1,040万円 (限度額)		
	入院保険金日額	6,500円		
	手術保険金	入院中の手術	65,000円	
		通院中の手術	32,500円	
	通院保険金日額	4,000円		
地震・噴火・津波による死傷	×	○		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円 (限度額)		



### 教えて!! ボランティア活動保険Q&A

#### ◆どんな活動がボランティアなの?

- ・自発的に他人や社会に貢献することを目的としていること
- ・所属ボランティア活動団体の会則に則って企画立案された活動であること
- ・社会福祉協議会へ届け出たり、社会福祉協議会の委嘱を受けた活動であること
- ・無償の活動であること (交通費、食事代などの支給は無償の範囲内)

#### ◆申し込み方法は?

- ・町社会福祉協議会に申し込み用紙がございます。必要事項を記入のうえ、保険料を添えて町社会福祉協議会に出してください。

#### ◆行政から委嘱された活動は、ボランティア活動保険の対象になるの?

- ・行政から委嘱された活動の場合、無償の活動、または交通費や昼食などの実費弁済のために費用が支給されていることが明記されている場合は対象となります。

#### ◆複数のボランティアグループに所属してボランティア活動をしている場合、それぞれのグループで保険の加入が必要なの?

- ・必要ありません!所属のボランティアグループのうち、どこか一か所で加入を手続きを行ってください。他のグループにおける活動についても補償されます。

※詳しくは、「ふくしの保険」ホームページ (<https://fukushihoken.co.jp/fukushi/front/top.php>) または、町ボランティア活動センター (019-692-2230) までお問合せください♪

## 祝 ふれあいサロンまがき誕生!!

昨年12月に新しくまがき行政区に「ふれあいサロンまがき」が誕生しました!!

これで、町内のふれあいサロンは**35か所**となりました!!

サロン初開催の日は、皆さんで『田舎まんじゅう』を作った後、玉入れなどのレクリエーションを行ったり、お話しをしたりと笑いが絶えない楽しい時間を過ごされていました♪

スタッフの方にお話を伺うと『まだまだやりたいことがたくさんある!』とのことで、今後の活動に期待が膨らみます!!

『サロンを立ち上げたい!!』『サロンで何かやりたい!!』などありましたら、是非、町ボランティア活動センターまでご相談ください♪



出陣式の様子



## 雪んこ見守り隊出動!!



1月4日(土)より『雪んこ見守り隊』の活動がスタートし、中高生や雫石町スノーバスターズ隊員、一般ボランティア等53名が参加しました。この活動は、1月・2月の毎週土曜日の午後、町内の高齢者や障がいをお持ちの方の家を訪問し、玄関先の簡単な除雪と見守り活動を目的に行っています。

初回の活動では出陣式を開催し、スノーバスターズ代表の山津田さんより挨拶をいただいた後、参加者全員で『頑張るぞ!! えいえい、お~!!』の掛け声で気持ちを一つにし、それぞれの訪問先へ出発しました。

初めてこの活動に参加した中高生は、同行したボランティア隊員から、丁寧な除雪の手法を学びながら、訪問先へ『こんにちは! 雪んこ見守り隊です!』と元気な声を届け、活動に取り組んでいました。訪問先の方からは『待ってたよ。』『毎年この活動が始まるのを楽しみにしている。』など嬉しい言葉をいただき、世代間の交流・地域福祉活動の増進に繋がっています。

また、雪んこ見守り隊の他にも、依頼に応じて出動する有償での本格的な除雪活動(スノーバスターズ)も行っております! 活動に興味のある方は、町ボランティア活動センターまでお問合せ下さい♪



『こんにちは! 雪んこ見守り隊です!』



玄関先を歩きやすいように、キレイに除雪中!



## 職人の**技術**が光る!!



スノーバスターズ隊員太田 正男さん

雪かきには必需品となるのがスコップ。しかし、毎年の雪かきでスコップも劣化し、先端が曲がってしまいます。『今年は何本か買い換えないとダメかな...。』と悩んでいたところ、スノーバスターズ隊員の太田さんより『俺が直してやる!!』と頼もしい声を頂戴しました。

おかげ様で1月4日の雪んこ見守り隊ではピカピカのスコップで活動することができました。どんな物でもすぐ買い替えるのではなく、**道具を大事に扱うこともボランティア活動には大切なこと**と学ばせて頂きました。太田さん、ありがとうございました!!

